**企業理念・行動指針 セルフチェックリスト（10項目）**

**監修：RESUS社会保険労務士事務所**

**回答方法**：「はい／いいえ／どちらとも言えない」でチェックし、備考欄に具体的な状況を記入してください。

| **No.** | **チェック項目** | **はい／いいえ／どちらとも言えない** | **備考** |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | 経営理念が明文化されており、社員全員が閲覧できる状態になっている |  |  |
| 2 | 理念の内容が経営者・社員双方の価値観を反映しており、時代や事業の変化に合っている |  |  |
| 3 | 行動指針（社員の行動基準や判断軸）が策定され、社内で共有されている |  |  |
| 4 | 理念や行動指針が就業規則・評価制度・業務マニュアルなど実務と整合している |  |  |
| 5 | 新入社員研修・社内研修・朝礼などで理念を繰り返し共有する場がある |  |  |
| 6 | 理念や指針を社内掲示・イントラ・冊子などで視覚的に示している |  |  |
| 7 | 理念を反映した人事評価や表彰制度があり、理念浸透が形骸化していない |  |  |
| 8 | 顧客・取引先・採用ページでも理念や価値観を打ち出している |  |  |
| 9 | 理念策定や浸透のプロセスに社員が関与しており、共感度が高い |  |  |
| 10 | 会社の成長ステージに応じて理念や指針の見直しを定期的に行っている |  |  |

**判定の目安**

* **8〜10項目「はい」**：理念がしっかり浸透し、制度・運用も整備されています。
* **5〜7項目「はい」**：理念や行動指針はあるが、運用・浸透面で改善余地あり。
* **4項目以下「はい」**：理念の刷新や体系的な整備が必要です。制度との連動や社内浸透策を検討しましょう。